

ニュースリリース

報道関係各位

2026.07.10

キンコース・ジャパン株式会社

## 川崎フロンターレと連携しスタジアム発のアップサイクル体験を学校へ ～廃材アクリルや再利用ターポリンを活用した出前授業を実施～

キンコース・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡辺 浩基、以下 キンコース）は、川崎市多摩区役所と株式会社川崎フロンターレ/Anker フロントウ生田（以下、川崎フロンターレ）が実施する SDGs 出前授業に協力し、2026 年 7 月 10 日に川崎市立東菅小学校、7 月 13 日に川崎市立稲田小学校にてアップサイクルワークショップを実施します。

本取り組みは、キンコースと川崎フロンターレがホームゲーム会場で実施してきたアップサイクル体験を学校教育の場へ広げるものです。地域で役目を終えたアクリルパネルやターポリンを教材として活用し、子どもたちがものづくりを通じて、資源循環や環境について学ぶ機会を提供します。キンコースは、これまで培ってきたアップサイクルワークショップの企画・制作ノウハウを活かし、本授業をサポートします。



### 地域とともに育ててきたアップサイクル活動を学校教育へ

キンコース・川崎駅前店では、これまで川崎市や川崎フロンターレと連携し、地域で役目を終えた資材を活用したアップサイクルワークショップを、川崎フロンターレのホームゲーム会場で実施してきました。

2026 年 3 月からは、川崎市制 100 周年事業で使用された記念バナーを活用した「オリジナルボンフィンづくり」や、不要となったアクリルパーテーションを活用した「ユニフォームキーホルダーづくり」を展開し、多くのファン・サポーターに資源循環を身近に感じていただく機会を提供してきました。

また不要となったアクリルパーテーションを活用したアップサイクルの取り組みは、川崎市の 2025 年度「スマートライフスタイル大賞」において、川崎フロンターレとの共創による地域循環型の活動として評価され、「地域共生推進賞」を受賞しています。

こうしたスタジアムでの学びの体験を学校教育の場へ広げ、子どもたちが楽しみながら資源循環や環境について学べる機会として実施するのが、今回の SDGs 出前授業です。

また、キンコース・川崎駅前店では、これまで平間小学校との商品企画・販売プロジェクトなど、学校と連携した学びの場づくりにも取り組んできました。本授業は、学校と連携した学びの場づくりと、川崎フロンターレとともに進めてきたアップサイクル活動の知見を掛け合わせることで実現しました。



※過去小学校との取り組み写真

## 授業内容

### ① 廃材アクリルパネルでユニフォームキーホルダーを作ろう！

感染症対策として使用されていたアクリルパーテーションは、役目を終えた後、多くが廃棄される課題があります。本ワークショップでは、ホームゲーム会場やキンコーズ・川崎駅前店で回収したアクリルパネルを再利用し、フロンターレのユニフォームをモチーフとしたキーホルダー制作を体験します。子どもたちはアップサイクルを通じて資源を有効活用する考え方を学びます。

### ② 再利用ターポリンでオリジナルボンフィンを作ろう！

本ワークショップでは、川崎市制 100 周年事業で実際に使用されたターポリンを再利用し、オリジナルボンフィンを制作します。  
ボンフィンの裏面には 100 周年デザインをそのまま残しており、地域で使用された資材に新たな価値を加える体験を通じて、循環型社会について学びきっかけを提供します。

## キンコーズ・川崎駅前店の取り組み

本企画を支える川崎駅前店は、2015 年のオープン以来、「地域に密着し、地元の暮らしと思い出に寄り添う場所」を目指し、川崎市内の学校や地域団体との協働を継続して行っています。平間小学校との商品企画・販売プロジェクトでは、児童が地域の魅力を発信するオリジナル商品の企画から販売までを体験し、地域イベントでの販売活動を通じて、ものづくりや仕事、地域とのつながりについて学ぶ機会を創出してきました。こうした学校との教育連携の取り組みや、川崎市・川崎フロンターレと進めてきたアップサイクル活動で培った経験を活かし、今回の出前授業を実施しています。地域とともに学びと体験を創出する取り組みを、今後も継続してまいります。

川崎駅前店の取り組み紹介 Web サイト

<https://www.kinkos.co.jp/news/cp-y003-partnership/>

## 【お問い合わせ先】

キンコーズ・川崎駅前店

<https://www.kinkos.co.jp/store/kanagawa/y003/>

## キンコーズ・ジャパン株式会社 会社概要

当社は、お客様のライフとビジネスに寄り添い、サステナブルな社会を実現するオンデマンドソリューションサービスのサプライヤーとして様々なお客様からパートナーと認識されることを目指しています。有人接客型プリントサービスのキンコーズ及びコワーキングスペースのツクル・ワークといった店舗運営事業をはじめ、顧客の業務改善を支援するプラットフォームソリューションの開発・運用支援を行うデジタルソリューション事業、屋内外の装飾・展示会の出展向け大型インクジェット出力・加工・施工から、ショッピングモールでの販促支援室の運営、セールスプロモーションにおける企画立案・デザインなどのマーケティングサービス事業、IP コンテンツとのコラボレーションと、多岐にわたるサービスを展開しています。

会社名 : キンコーズ・ジャパン株式会社  
所在地 : 東京都港区三田 3-4-10 リーラヒジリザカ 3 階  
代表者 : 代表取締役社長 渡辺 浩基  
設 立 : 1991 年 12 月 24 日  
資本金 : 100,000 千円  
従業員数 : 721 名 (2026 年 7 月 1 日現在)  
URL : <https://www.kinkos.co.jp/corporate/>



#### 報道関係お問い合わせ先

キンコーズ・ジャパン株式会社  
広報・サステナビリティ推進部 E-mail: [koho@kinkos.co.jp](mailto:koho@kinkos.co.jp)

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表日現在の情報です。お客様がご覧いただいた時点で、情報が変更（生産・販売が終了している場合や、価格、仕様など）されている可能性がありますのであらかじめご了承ください。